

軟式野球競技実施要項

1. 日 時 平成23年7月23日(土)、24日(日)、25日(月)
開始予定時間 9:00
1日目監督会議 8:00(各会場にて)
2. 会 場 長崎市総合運動公園かきどまり野球場(23日、24日、25日)
長崎市立三重中学校(23日、24日)
長崎市立片淵中学校(23日)
長崎市立三川中学校(23日)
3. 参加制限 チーム編成は、部長1名、監督1名、コーチ1名、選手18名(スコアラーも含む)以内とする。部長、監督は出場校の校長・教員とし、コーチは学校長の認めたものとする。
ただし、当該校外の中学校教職員は、コーチにはなれない。
複数校合同チーム編成については、別紙の編成規定によるものとする。
4. 競技規則 (1) 2011年度公認野球規則および本大会規則によるが、1・3塁と仕切の間が狭い場合、または多目的グラウンドにおいては、特別グラウンドルールを設け、試合当日審判員が説明する。
(2) 試合はトーナメント方式の7回戦とする。
(3) 得点差によるコールドゲームは5回以降7点差以上とする。ただし、決勝戦は除く。
(4) 日没・降雨などの事情で試合続行が不可能な場合は、コールドゲームやノーゲームは適用せず、特別継続試合とする。
※特別継続試合～5(2)回裏の攻撃が終了した時点で試合続行が不可能になった場合は、翌日、継続打順で6(3)回表の攻撃から試合を開始する。
(5) 準々決勝までは延長戦は行わない。準決勝戦、決勝戦は9回まで延長戦を行う。7回(準決勝戦、決勝戦は延長9回)を終了しても同点の場合は、8回から9回まで(準決勝戦、決勝戦は10回から12回まで)を特別延長戦とする。
【特別延長戦】継続打順で、前回の最終打者を一塁走者とし、二塁、三塁の走者は順次前の打者とする。すなわち、無死満塁の状態にして1イニング行い、得点の多い方を勝ちとする。勝敗が決しない場合は、さらに次の回(準決勝戦、決勝戦は12回まで)継続打順により同じ方法で行う。それでも勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名による抽選で勝敗を決する。特別延長戦における代打、代走の起用は可とする。
(6) ベンチは、抽選番号の若番号のチームを1塁側とする。
(7) 試合球は(財)全日本軟式野球連盟公認球B号とする。
(8) リストバンド・バットリング及びスプレーの使用は禁止する。
ただし、手袋は白または黒の同一色とする。
(9) 背番号は1番から18番までとし、原則としてポジション順とする。監督は30番、コーチは29番をつける。
(10) シートノックは5分とするが、大会運営上中止することがある。
(11) 監督、コーチは自校同一のユニホームを着用すること。また、部長は平服(ワイシャツ・ネクタイ・白いポロシャツでも可・選手と同一の野球帽)とする。服装が徹底できない場合は、ベンチ入りを認めない。
(12) アピールは主将と当該プレイヤー及び監督に限る。
(13) 攻・守の交代は敏速に行い、投手はプレート上で捕手のサインを受けるなど時間の短縮に協力すること。
(14) 捕手はレガース、プロテクター、ヘルメットを着用すること。
投手の投球練習を代理捕手が受ける場合安全のためマスクなどの道具を着用しておく。
(15) 打者、走者、次打者は両耳付きのヘルメットを着用すること。
(16) メガホンは監督のみ使用できる。(ベンチに1個のみ)
(17) 使用できるバットは、木製バット及び金属またはカーボン製の一体型のバットとする。
(18) コーチはヘルメットを着用する。
5. 表 彰 優 勝チーム:優勝旗と賞状(賞状は団体及び個人)
準優 勝チーム:準優勝カップと賞状(団体)
3位(2チーム):賞状(団体)
6. 申し込み 長崎県中学校体育連盟事務局宛
平成23年6月17日(金)必着(原本1部提出のこと)
(各郡市町中体連事務局より一括して申し込む)
※コーチに関しては、申し込み時に「写真」を貼付した「コーチ確認証」を1部提出する。
7. その他 (1) 上位2チームは九州大会(8月4日～6日 長崎 県)出場資格を得る。
(2) 各チームとも試合開始予定時刻より30分前に会場に集合し、前の試合の4回終了後に、監督同行で主将がオーダー表を5部、本部に提出する。集合しない場合は棄権とする。
※オーダー用紙は本部で準備します。(第1試合は開始予定時刻の30分前に行う。)
(3) 7月23日の第1試合に当たっているチームは、それぞれの会場での開始式に参加すること。なお、開始式には必ず登録選手を参加させること。
(4) 試合終了後のグラウンド整備は、前の試合の両チームで行う。
(5) 試合当日、8:00より監督会議を開く。自校ユニホームで参加のこと。(選手変更はこの時点までとする。学校長印・郡市町中体連会長印なきものは、無効とする。)
(6) 自チームが守備につく際、ベンチにいる控え選手がベンチを出る範囲は2m以内とする。
(7) 九州大会出場チームは、閉会式終了後本部席で申し込みなどの説明を行う。出場権を獲得した中学校の監督は、必ず出席すること。